

緑と彫刻のある町

さぬき



川内地区で行われた「どろんこビーチボール大会」の模様。子供も大人も泥まみれ。

6月の行事

- 4日(土) 歯の衛生週間 (~10)
- 5日(日) 第33回水俣市葦北郡各町対抗陸上競技大会
- 7日(火) 防災会議 (役場会議室)
- 15日(水) 6月議会定例会予定 (~16)
- 21日(火) 町長選挙告示日
- 25日(土) 葦北水俣郡市中学校総合体育大会 (~26)
- 26日(日) 町長選挙投票日

2005
Vol.473

6

Public Relation 2005 6

発行 ■ 熊本県津奈木町役場
編集 ■ 企画課

TEL 091-966-6928
熊本県葦北郡津奈木町大字小津奈木2123

印刷 ■ 旭印刷株式会社



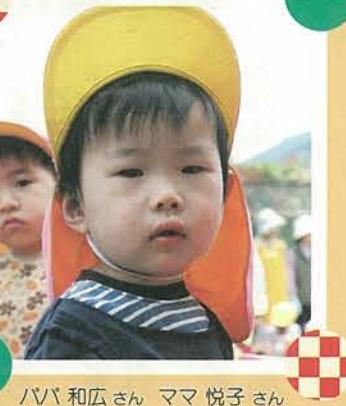
21世紀は
お任せ!
赤ちゃん
こんにちは!!

うらぐち
浦口 笑瑠ちゃん
(桜戸地区)
平成16年10月29日生まれ

パパから一言
笑顔のかわいいえ
るたん。お姉ちゃ
んと仲良くね!

はまもと
瀬本 和希くん
(桜戸地区)
平成15年10月30日生まれ

ママから一言
車と動物とトマト
が大好きな和希。
明るくのびのびと
元気に育ってね!



パパ 和広さん
ママ 悅子さん

ご寄附・ご芳志お礼 (敬称略)

◎美術品取得基金へ
【香典返し】

新川 濱本繁己
以上の方からご寄附いただきました。ありがとうございました。

◎社会福祉協議会へ
【香典返し】

地区名 世帯主 故人
浜崎 橋口ヨシノ 外三郎
染竹 上原サエ ユキエ
竹中 森下康子 チトセ
新川 濱本繁己 ツユ子
大泊 西 滋子 好弘
大泊 真野アキノ 要

以上の方々から香典返しとして金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきますとともに、故人の冥福を心からお祈り申し上げます。

町の人口と世帯数 (平成17年5月1日現在)

人口総数	5,714	(− 2)
(男)	2,730	(− 5)
(女)	2,984	(+ 3)
世帯数	2,011	(+ 5)

●募集します●

「赤ちゃんこんにちは！」に掲載を希望される方はご連絡ください。対象児は町在住の2歳未満児です。

連絡先
役場企画課 ☎ 091-78-3111 (222)

編集後記

川内地区のみなさんお疲れ様でした。町外の人に幅広く参加を募ったスポーツイベントで地区のみなさんが中心となつて行ったのは初めてではないかと思います。現在、多くの地域で人の交流を目的とした事業が行われています。過去の流れをそのまま受け継ぐだけでは地域の発展は望めません。今までにない発展の仕組みを考え出さなければならぬ時代が来ています。川内地区のみなさんこれからも頑張ってください。(辰哉)



▲県内各地から、職場や家族などでつくる27チーム、180人が参加。

初だけ
この日は風が強く、予定していたビーチバレーではなく、ソフトバレーのボールを使用。それでも風に流される球が飛んでいた選手たちも、途中から勝利への執念からぬかるみの田んぼにダイビング、全身泥パックの姿に、あれこれ照れていた選手たちも、途中から勝利への執念からぬかるみの田んぼにボールと自由の利かないぬかるみに悪戦苦闘していました。最初は、泥まみれの応援者から声援と笑い声が飛びました。結果は一般の部で八代市から参加された「ミスマッチチーム」、フレーボールチームがそれぞれ優勝。



▶この日は餅つきも登場。イベントに花を添えました。



▶ちよんまげ姿で水俣市から参加。ファミリーの部。

5月29日、川内地区公民館前の田んぼで「第一回つなぎどろんこビーチボーラー大会」が開催。この大会は、地元の農産物の宣伝と参加者や応援者

のみなさんに本町の良さを知つてもらおうと、川内地区が中心となり準備を進めてきました。

泥パックで無病息災豊作祈願

津奈木地区の特産品を見事にゲットしました。

平成17年度町民体育祭

やらやらボールにぶらぶら!

男子ソフトは中尾チーム・女子ミニーバレーは染竹チームに栄冠

5月15日、総合グラウンドで町民体育祭男子ソフトボール大会が、B&G及び中学校体育館では同女子ミニーバレーボール大会が行われました。



▶渾身の力を込めたひと振り



▲優勝した中尾チーム
は、前回優勝チームであり上位進出常連の中尾チームと本大会2試合はジャンケン勝利で勝負強さ!を見せて

また、決勝戦は、染竹チームが激突。中尾チーム農山選手のゆらゆらボールが絶好調、染竹打線を2点に抑えアーチ強さ!を見せていった染竹チームが優勝しました。

女子ミニーバレーボール大会
予選リンク（A・B・Cパート）で、全チームが2試合を戦い、各パートの上位2チームが決勝トーナメントへ進む形式で行われ、21チームが参加しました。また、決勝戦では、それがトーナメントを勝ち抜いた染竹チームと浜崎チームが対戦。手に汗握る白

で2大会連続中尾チームが優勝に輝きました。
上位の結果は次のとおりです。

- 優勝 中尾チーム
- 準優勝 染竹チーム
- 3位 浜崎・古中尾チーム
- 優勝 染竹チーム
- 優勝 浜崎チーム
- 3位 上下門・倉谷チーム



▲優勝した染竹チーム

たんけんにつなぎ美術館

学外授業で
美術が身近に



▲説明に聞き入る生徒達

一般の方もギャラリーツアーで
より身近に

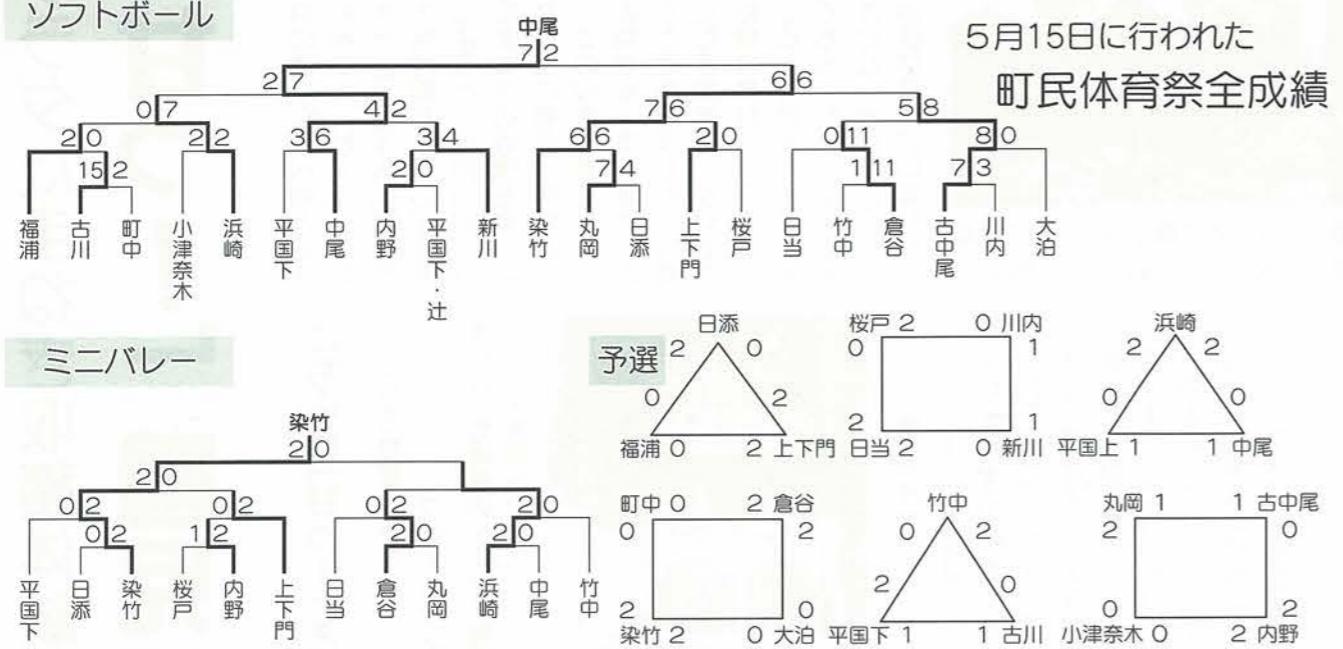
4月26日、津奈木中学校の3年生70人が学外授業でつなぎ美術館を訪れ、熊本県立美術館の高浜州賀子学芸員から作品を前に解説を受けました。「絵には主題を際立たせるためのさまざまな要素が描かれている。それを意識しながら鑑賞して欲しい」との高浜学芸員の説明に、生徒たちは熱心に見入っていました。

5月1日と3日の2日間、展示中の作品を見ながら同館学芸員が解説を行ったギャラリーツアーが開催され、町内外から約30人が参加しました。「浜田知明・佐藤忠良展」で展示中の作品の見所について説明を受けた参加者は、「どの作品からも作家の思いがひしと伝わってくる」と感心していました。



▲秘密の扉をみんなで閉じよう!

5月23日、津奈木小学校の3年生8人が社会科の学外授業「町たんけん」でつなぎ美術館を訪れました。同館学芸員の案内で作品を鑑賞した後、作品収蔵庫や作品搬入用の壁面扉など普段は見ることのできない秘密の設備を見学した児童たちは、少々興奮気味。見学後も、「お勧めの絵はどれですか?」「作品は何点展示していますか?」など積極的に質問をしていました。



サニーフラグたまねぎ収穫体験

「甘つ！」園児一同より

子供の嫌いな食べ物といえば「にんじん・ピーマン・たまねぎ」とお決まりの定番。

津奈木保育園ではこの定番を払拭しようと、5月11日、サラダたまねぎの収穫を楽しみました。苗の植付け体験から半年、この日まるまると太ったたまねぎを一本一本大切に土から引き抜きました。収穫されたたまねぎは、すぐその日の給食の食材に。「自分で収穫することで地元の特産品を知つてもらいたい。でも何よりも好きになつてほしい。」と日野園長は話していました。



▲本町の農産物で甘夏に続き2位の生産量を誇るサラ玉。みんなで応援してね！

つなぎ物産ギャラリー
グリーンゲイト
メロンを全国にお届け。



新商品として、龜萬酒造の酒粕で漬けた「えびの酒粕漬」がお目見え。グリーンゲイトでは地元の安全な食材を利用してオリジナル性のある商品を開発中です。みなさんお元にどうですか！



▶お酒の風味が心地よい「えびの酒粕漬」18匹2800円、10匹1600円で販売。

交通安全指導いつもありがとうございます。

5月20日、熊本県交通安全功労者表彰式が熊本テルサで行われ、個人の部で石田ミサ子さん、団体の部で本町の交通指導隊（代表者：吉川敬一さん）が表彰を受けました。この表彰は、地域社会における交通安全に貢献し顕著な功績のあった個人又は団体を表彰するものです。石田ミサ子さんは、交通安全運動期間においては婦人会及び交通安全の会と連携しながらキャンペーンなどを自ら企画し積極的な交通安全運動を展開しています。

まことに、長年にわたり街頭に立ち、児童をはじめとする歩行者、自転車利用者などの誘導を行ってきました。このような積極的な交通安全推進が今回大きな評価を受けました。



▲石田ミサ子さんと交通指導隊代表者吉川敬一さん

◆問い合わせ先 人事院九州事務局	◆受験資格 校卒業程度)	◆申込受付期間 昭和59年4月2日～昭和63年4月1日生まれの者。	◆試験日 6月21日(火)～28日(火) 9月4日(日)
---------------------	-----------------	--------------------------------------	------------------------------------

コイヘルペスウイルス病とは？

コイヘルペスウイルス病とは？

コイ（マゴイ及びニシキゴイ）のみに感染する病気であり、他の魚や人に感染することはできません。仮に感染したコイを食べても人体に影響はありません。

津奈木川でコイヘルペスウイルス病が発生

5月中旬から津奈木川で放流しているコイが多く死亡していることが確認され、独立行政法人水産総合研究所（三重県）に診断を依頼した結果、コイヘルペスウイルス病の発生が確認されました。コイヘルペスウイルス病の蔓延を防ぐため、個人の池で死亡したコイを河川等で釣ったコイを他の水域に捨てたり、池に放流しないようお願いします。

つなぎ美術館information

境野一之展

- ◆開催期間 5月19日(木)～9月4日(日)
- ◆観覧料 一般300円、高・大生200円、小・中生100円
- ◆内容 つなぎ美術館が所蔵する境野一之の絵画約36点を展示しています。

さかためぐみ切り絵展

- ◆開催期間 5月19日(木)～8月30日(火)
- ◆観覧料 無料
- ◆内容 1979年、水俣市生まれ。関西外国語大学を卒業後、独学で切り絵を学び各地で個展や切り絵教室を開催しています。柔らかな曲線とメリハリのある色調により描かれる作品は多くの人々を魅了しており、近年は肥薩おれんじ鉄道など九州をテーマにした「切り絵かるた」や絵本の挿絵の制作を行うなど活動の場を広げています。九州をテーマにした「切り絵かるた」の原画など約15点を展示しています。

歯の衛生週間

6月4日から10日までは歯の衛生週間です。歯の衛生に関する正しい知識を得、歯科疾患の早期発見・早期治療、予防処置の励行を徹底することにより、歯の寿命を延ばし、健康の保持増進を図りましょう。

80歳になっても20本の歯が保てるよう、「8020運動」を推進しましょう。この期間中、町内鶴野歯科医院及び水俣市・芦北町の歯科医師会会員の歯科医院において、無料歯科健診を実施しています。（詳しくは、各歯科医院におたずね下さい。）

このような事業が実現可能に

- ①地域の産業の振興に関する事業
 - ・地場産品を活用した新製品開発
 - ・地域の産業振興にかかる調査研究
- ②地域づくり活動を支援する事業
 - ・福祉や環境保全のボランティア活動
 - ・人材育成のための学習会や研修
 - ・イベントやフォーラムの開催
- ③その他、地域の再生を図る事業
 - ・植栽、看板など地域イメージ向上のための事業

申請・問い合わせ先

役場企画課 78-3111 (222)

●助成対象者 水俣芦北管内に事務所を置き組織及び責任の所在が明確である団体。又は水俣

●事業実施期間 9月1日～平成18年3月31日

●助成申請締切り 200万円 17年度2次募集を行います。

●申請予定の方はお早めにご相談ください。
●申請予定の方はお早めにご相談ください。

●事業実施期間 9月1日～平成18年3月31日

●助成申請締切り 200万円 17年度2次募集を行います。

水俣・芦北地域振興財団は、地域の再生・振興に関する事業を行う場合、その事業に要する費用の全部または一部を助成し、地域の自発的な地域振興活動を支援しています。今回、平成17年度2次募集を行います。

●事業実施期間 9月1日～平成18年3月31日

●助成申請締切り 200万円 17年度2次募集を行います。

●申請予定の方はお早めにご相談ください。

●事業実施期間 9月1日～平成18年3月31日

●助成申請締切り 200万円 17年度2次募集を行います。

みんなの元気を実現しよう。


児童手当制度と
児童手当の現況
届について

児童手当制度は、児童を養育している方に手当を支給することにより、家庭における生活の安全に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的とした制度で、昨年の制度改革により小学校3年生までの児童が受給対象児童として拡充されています。

なお、出生、転入などにより新たに受給資格が生じた場合、申請手続きが必要です。町民課福祉係までお問い合わせ下さい。

また、現在児童手当を受給されている方は、6月1日現在の養育状況等を確認するため、毎年6月中に現況届を提出していただることになります。現在、児童手当を受給されている方には、6月上旬までに現況届を郵送しますので、必要事項を記入し、次回時に届出をしてください。

なお、公務員の方で受給されている方は、勤務先に届出をしてください。

たり飼つたりすると、法律違反となります。罰則を受けることがあります。

◆問い合わせ先
芦北地域振興局林務課
☎ 082-31111

◆問い合わせ先
日本脳炎予防接種について
☎ 082-31111

毎年、6・7月に改善センターで実施していました日本脳炎予防接種は、今年度から医療機関で接種する個別予防接種になりました。接種を希望される場合は、予診票(紫)と母子健康手帳を持って個別予防接種指定医療機関で接種して下さい。それに伴い、法律で定められていない16歳以上の予防接種は町では実施しませんのでご了承下さい。ご希望の方は、医療機関へおたずね下さい。(接種料金は、自己負担になります。)

◆問い合わせ先
国民年金・厚生年金の電話専用相談窓口の開設お知らせ
☎ 082-31111

児童手当制度は、児童を養育することにより、家庭における生活の安全に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的とした制度で、昨年の制度改革により小学校3年生までの児童が受給対象児童として拡充されています。

なお、出生、転入などにより新たに受給資格が生じた場合、申請手続きが必要です。町民課福祉係までお問い合わせ下さい。

また、現在児童手当を受給されている方は、6月1日現在の養育状況等を確認するため、毎年6月中に現況届を提出していただることになります。現在、児童手当を受給されている方には、6月上旬までに現況届を郵送しますので、必要事項を記入し、次回時に届出をしてください。

◆問い合わせ先
児童手当制度と児童手当の現況届について

※この手続きをされないと、引き続き受給資格があつても、6月以降の児童手当の受給ができなくなりますので、必ず届出をしてください。

◆持参するもの
①児童手当現況届
②年金加入証明書(国民年金加入者以外は、事業所の証明が必要)
③印鑑
④健康保険証
⑤平成16年度児童手当用所得証明書(平成17年1月1日に津奈木町に住民票がなかつた方は、1月1日現在の住所地の証明書を提出)

◆問い合わせ先
芦北地域振興局林務課
☎ 082-31111

◆問い合わせ先
日本脳炎予防接種について
☎ 082-31111

◆問い合わせ先
日本脳炎予防接種について
☎ 082-31111

◆問い合わせ先
基礎年金番号・住所・氏名
生年月日など。
②相談者が家族
家族の基礎年金番号・住所・
氏名・生年月日・本人が直
接相談できない理由など

◆問い合わせ先
熊本年金電話相談センター
☎ 096-3159-1165

◆問い合わせ先
町民課福祉係
☎ 078-31111-(113)

◆問い合わせ先
町民課福祉係
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
児童相談体制の改正について
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
町民課福祉係
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
児童扶養手当制度について
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
町民課福祉係
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
特別児童扶養手当制度について
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
町民課福祉係
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
税務課
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
金婚夫婦を受け付けます
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
申込・問い合わせ先
町民課福祉係
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
申込・問い合わせ先
町民課介護保険係
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
野鳥を捕獲する手続き
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
野鳥を捕獲する前に、捕獲はメジロとホウジロのどちらか1羽です。また、野鳥の繁殖期間である4月から7月まで4ヶ月間は、捕獲が禁止されています。役場や銀行の窓口へわざわざ出向がなくてでも納税できるたいへん便利な制度です。利用される場合には印鑑をさして持参の上、役場税務課へお申込ください。

◆問い合わせ先
野鳥を捕獲する手続き
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
野鳥を捕獲する前に、捕獲はメジロとホウジロのどちらかか1羽です。また、野鳥の繁殖期間である4月から7月まで4ヶ月間は、捕獲が禁止されています。役場や銀行の窓口へわざわざ出向がなくてでも納税できるたいへん便利な制度です。利用される場合には印鑑をさして持参の上、役場税務課へお申込ください。

◆問い合わせ先
野鳥を捕獲する手続き
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
野鳥を捕獲する前に、捕獲はメジロとホウジロのどちらかか1羽です。また、野鳥の繁殖期間である4月から7月まで4ヶ月間は、捕獲が禁止されています。役場や銀行の窓口へわざわざ出向がなくてでも納税できるたいへん便利な制度です。利用される場合には印鑑をさして持参の上、役場税務課へお申込ください。

◆問い合わせ先
野鳥を捕獲する手続き
☎ 078-31111-(112)

◆問い合わせ先
つなぎ文化センター会議室
☎ 062-0600

◆問い合わせ先
つなぎ文化センター会議室
☎ 062-0600